

広報 しばた



柴田町新指定文化財展開催中

寛文事件より354年

発見された鎧具足と古文書を初公開

50年ぶりの町指定文化財登録の資料を
公開しています。

特集 柴田外記、戦の装いと祈り

〱 鎧櫃よろいびつにおさめられていたもの〱



令和5年に発見された柴田外記げきとちもと朝意ぐそくの具足よろいびつ。鎧櫃よろいびつからは古文書も見つかり、柴田町指定文化財に登録されました。しばたの郷土館ではこれらの資料を公開する企画展が開かれています。本特集では、その見どころをご紹介します。

柴田町指定文化財
鉄鑄地五枚胴具足（安土桃山〱江戸初期）

50年ぶりの指定文化財

「お殿様の鎧はないのですか?」。しばたの郷土館でたびたび受ける質問です。歴代の「柴田のお殿様」で、最も長く船岡を治めたのが柴田家です。しかし、その具足（よろい）は現在まで見つかっていませんでした。令和5年春に偶然その存在が確認され、さらに、寛文事件で命を落とした柴田家5代外記朝意（けきとも）の所用であることがわかりました。具足は所有者のご厚意により町に寄贈されたため、これらの資料を50年ぶりの町指定文化

財に登録しました。

土佐の一族、朝意（とも）

具足の主、朝意は、寛文事件で原田甲斐（かい）と斬り合った「柴田のお殿様」です。実は柴田家の直系ではなく、両親ともに土佐（現高知県）の一族で、父は四国一円を制覇した戦国大名・長曾我部元親（べもとちか）の家臣である四国佐竹家、母は長曾我部元親の娘です。つまり、朝意は長曾我部元親の孫であり、秋田藩主となった佐竹氏の血を引く人物です。彼はいつたいなぜ東北の伊達家に仕えること

になったのでしょうか。

朝意が幼いころ、父は大坂夏の陣で豊臣方として戦い、道明寺の戦いで主君とともに討ち死にします。残された朝意とその母も伊達政宗の捕虜となりますが、後に伊達家の家臣に取り立てられ、奉行（他藩でいう大老）にまで出世しました。朝意は20歳で、跡継ぎなく死去した柴田家4代惣四朗宗（そうしろうむね）朝の名跡を継ぎ、柴田家5代当主となります。朝意は寛文事件で

命を落としますが、柴田家はその功績により船岡を新たな領地とし、明治時代に至るまで治めました。柴田町の初代町長であった柴田倫之助（りんのすけ）氏も柴田家16代の当主でした。



柴田外記朝意像 / 最期をみとった庄子家に伝わる肖像画



金箔が押され、明珍信家の銘と花押が見える。



兜の右後頭部に残る弾痕。直径 8mm ほどある。

「日本一の甲冑師」の兜

「自宅に鎧があるので、見て欲しい」。寛文事件から三五〇年以上を経た具足は、町内の民家で大切に保管されていました。先々代が虫干しを行っていた記憶はあるものの、具足の由来はわからないと言います。

鎧櫃を開けると、真綿で包まれた兜が姿を現しました。兜に付けられた金地の巴紋から、ひとめで「柴田家のお殿様の具足だ」とわかります。兜は「六十二間筋兜」。縦方向の筋によって62の間隔がある、伊達政宗の兜



鉄炮の弾薬を入れる胴乱。柴田家当主の御守りや書付が納められていた。

と同じ作りです。頭に被る「鉢」は、細長い鉄板を半分ずつ重ねながら鍛えとめ、頭の形を形成します。筋が多いほど製作に手間が掛かりますが、どの部分も鉄板が二重構造になるため頑丈で格式の高い兜とされます。兜の内側は全面に金箔が押

されていますが、一部に金箔を施さず、地金が見えていました。そこには「天文五年申丙六月」（1536年）、「明珍信家」と花押が刻まれていました。明珍信家は甲冑師明珍家17代で、「日本最高の甲冑師」と呼ばれ、武田信玄や徳川家康など、多くの戦国大名も愛用しました。

兜の右後頭部には鉄炮の弾痕がありました。丸い弾丸が命中し、窪みが出ています。兜の強度を試験する「試し射ち」の可能性もありますが、戦場での弾痕であれば、着用人物の命を守ったに



新指定文化財 堤重（柴田意利所用） / 安政3（1856）年に意利が商家を訪れて下賜した弁当箱。柴田家の什器も初めて確認された。蒔絵で金と銀の桜が配され、唐草模様はのびやかで春の生命感に満ちている。

違いありません。

具足の胴は伊達政宗が好んで愛用した「五枚胴具足」です。鉄板5枚を蝶番で組み合わせて隙間なく体を包む形式で、伊達家で推奨されました。室町時代の明珍信家の兜に合わせて新調された胴ですが、安土桃山江戸初期に実戦を想定して作られています。

親から子へ、息災の祈り

鎧櫃には具足の他にも小箱2点が納められていました。うち一つは「胴乱」で、本来鉄炮の弾薬を入れる小箱です

が、納められていたのは戦の道具ではなく、外記（8代宗理）が息子源四郎（9代朝隆）に送った御守りと手紙でした。元服前の幼い息子を気遣い、「この御守りは大切なものだから、衣紋に入れておきなさい」と書き送っています。厄除けのまじないや、麻疹除けの御守りもありました。

小箱に大切に納められていたもの。それは、いかめしい領主の書状ではなく、幼い子どもの無事を願う、ひとりの父親の思いでした。

岡しはたの郷土館 Tel (55) 07 07

第2期柴田町自殺対策計画を策定しました

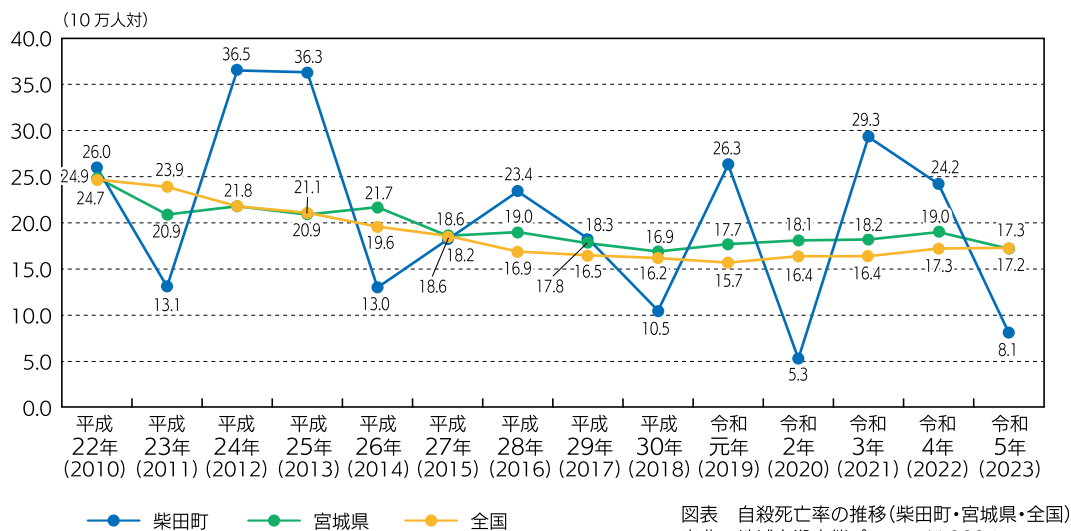
町では、町民一人一人が生涯を通してこころもからだも健康に過ごすことができるよう、「第3期健康しばた21・第2期柴田町自殺対策計画」を策定し、令和7年度から12年間、こころとからだの健康づくりを一体的に推進します。

今回は「第2期柴田町自殺対策計画」の概要についてご紹介します。

問 健康推進課 Tel.55-2160

柴田町の自殺の現状

自殺死亡率（人口10万人当たりの自殺者数）は、宮城県及び全国では緩やかな減少傾向がみられますが、柴田町においては各年で増減し、全国を上回る年がみられます。

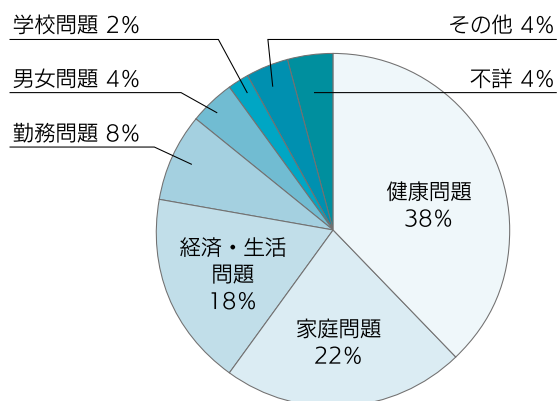


自殺の原因・動機

自殺は、様々な要因が重なり、追い詰められて死に至るケースが多くみられます。そのため、一人一人が抱える課題を早期に発見して対策を講じることが重要となっています。

町では、「生きることの包括的な支援」を提供するため、町民・町・関係機関が手を取り合い、誰も自殺に追い込まれることのないまちを目指します。

柴田町の自殺の原因・動機



第2期柴田町自殺対策計画

基本理念

誰も自殺に追い込まれることのない柴田町を目指して
～みんなで支えよう心と命～

基本施策

基本施策 1

地域におけるネットワークの強化

- 自殺対策ネットワーク連絡会の開催
- 地区組織を含めた関係機関との自殺対策に関する連携の強化

基本施策 2

自殺対策を支える人材の育成

- ゲートキーパーをはじめとする人材の育成
- メンタルヘルス講演会の実施などを通じた心の健康づくりへの理解促進

基本施策 3

町民への啓発と周知

- 相談窓口の周知
- 心の健康づくりに関する知識の普及啓発や教育（心の健康自己チェック票の配布など）
- SOSの出し方の普及啓発

基本施策 4

生きることの促進要因への支援

- 相談窓口につながる手段・支援体制の充実（心の健康相談や保健師による相談など）
- 健康づくりの推進
- ひきこもり・孤立防止対策の推進

数値目標

町では平成30年～令和4年の自殺者数の平均値を基準値とし、令和18年に自殺死亡率を30%減らし13.4以下、自殺者数5人以下を目指します。

	基準値 令和5年 〔平成30年～令和4年〕 (平均値)	目標値 令和18年 〔令和12年～令和16年〕 (平均値)
自殺死亡率（人口10万対）	19.1	13.4以下
自殺者数（人）	7.2人	5.0人以下
基準値に対する比率	—	30%減少

自殺対策において、本来は自殺者数を何人まで減らせばいいというものではなく、ゼロを目指すことを基本とすべき取り組みです。誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して、各種事業や取り組みを推進していきます。

町民誰もが
ゲートキーパー※

気づき、傾聴、
つながり、見守り

※悩んでいる人のサインに気づき、声をかけ、話を傾聴し、必要な支援につなげ、見守る人のこと

令和6年度下半期の 予算執行状況をお知らせします

町の財政運営の状況を広く町民の皆さんに知っていただくため、令和6年度の予算執行状況(令和7年3月末現在)をお知らせします。最終的な決算額は、出納整理期間(4月1日から5月31日まで)の収支を含めた後に確定します。

問 財政課 Tel.55-2278

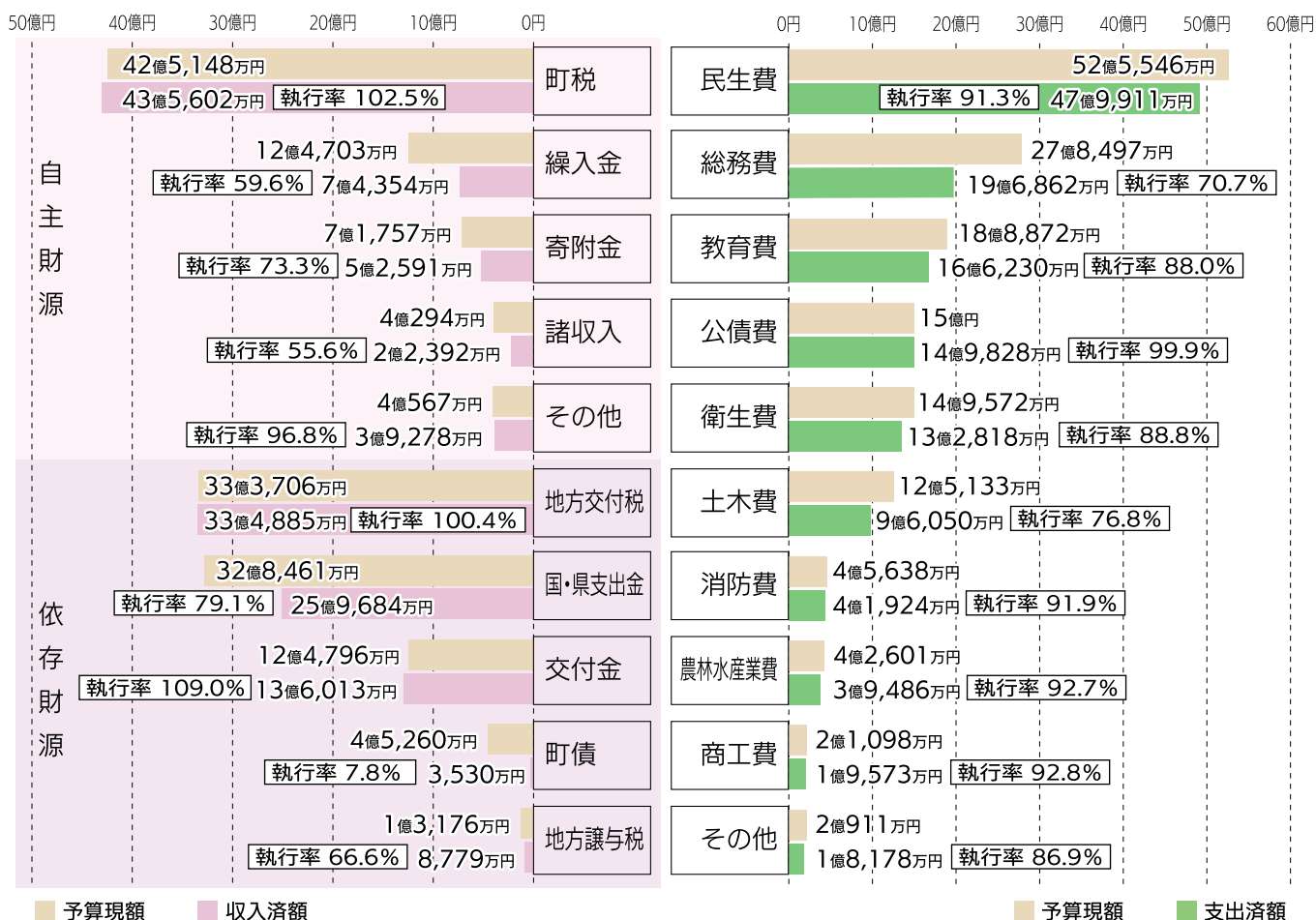
一般会計の執行状況

予算総額 154億7,868万円 (当初予算から14億7,723万円増)

令和6年度の柴田町一般会計予算は、9月末までに147億2,522万円に増額していました。その後、物価高騰により経済的な影響を受ける子育て世帯や低所得世帯等への給付金事業などの補正予算を加え、予算総額は上記の額となりました。

歳入 収入済額 **136億7,108万円**(執行率 88.3%)

歳出 支出済額 **134億860万円**(執行率 86.6%)



お詫びと訂正

広報しばた4月号に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

3ページ 1.「安全で居ごちの良いまちづくり」2行目 (誤) 下名生下新田 → (正) 上名生下新田

7ページ 中段 水道事業会計 (誤) 前年度比2.5%増 → (正) 前年度比2.5%減

下水道事業会計 (誤) 前年度比9.9%増 → (正) 前年度比9.9%減

問 まちづくり政策課 Tel.54-2111

特別会計の執行状況

会 計	予算現額	歳 入		歳 出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険事業	39 億 3,224 万円	36 億 9,717 万円	94.0%	36 億 5,319 万円	92.9%
介護保険	33 億 5,951 万円	33 億 1,205 万円	98.6%	27 億 8,833 万円	83.0%
後期高齢者医療	5 億 4,992 万円	5 億 3,942 万円	98.1%	5 億 3,430 万円	97.2%

基金の状況

基金名	3 月末現在高
財政調整基金	12 億 8,567 万円
町債等管理基金	4 億 5,159 万円
高額療養費貸付基金	400 万円
スポーツ振興基金	6 億 1,966 万円
科学学習振興基金	504 万円
防災基金	98 万円
さくら基金	109 万円
図書館建設基金	4 億 434 万円
学校教育施設整備基金	1,160 万円
ふるさと柴田応援基金	6 億 435 万円
特色のある教育活動支援基金	500 万円
学校給食センター建設等整備基金	4 億 2,185 万円
健康つながり基金	537 万円
森林環境譲与税基金	1,855 万円
国保財政調整基金	2 億 8,294 万円
国民健康保険健康づくり基金	590 万円
国民健康保険出産資金貸付基金	240 万円
介護給付費準備基金	4 億 3,660 万円

公営企業会計の執行状況

●水道事業会計

収 入	予算額	執行額	執行率
収益的収入	13 億 655 万円	13 億 1,560 万円	100.7%
資本的収入	7,000 万円	7,015 万円	100.2%

支 出	予算額	執行額	執行率
収益的支出	11 億 47 万円	6 億 9,095 万円	62.8%
資本的支出	5 億 6,550 万円	5 億 3,910 万円	95.3%

●下水道事業会計

収 入	予算額	執行額	執行率
収益的収入	12 億 8,044 万円	7 億 9,863 万円	62.4%
資本的収入	10 億 2,846 万円	7 億 4,573 万円	72.5%

支 出	予算額	執行額	執行率
収益的支出	12 億 5,690 万円	3 億 6,335 万円	28.9%
資本的支出	13 億 7,431 万円	11 億 4,469 万円	83.3%

財産の状況

財産種別	3 月末現在高
土地	3,335,037㎡
建物	149,090㎡
有価証券	1,569 万円
出資による権利	47 億 661 万円

※過去の異動による反映分を含む。

主な取得財産

土地：船岡西 1 丁目地内（畑） 74.00㎡

出資による権利：みやぎ県南中核病院企業団出資金
1 億 3,371 万円



問 総務課 TEL55-2111



Mr. Tetsuo Kato



10

14区区長  太齋 茂 (ダサイ シゲル)	13区区長  瀬川 良明 (セガワ ヨシアキ)	12B区区長  阿部 道 (アベ タダシ)	12A区区長  笠松 誠 (カサマツ マコト)	11D区区長  柴崎 久利 (シバサキ ヒサトシ)	11C区区長  水戸 幹雄 (ミト ミキオ)
18B区区長  齋藤 達義 (サイトウ タツヨシ)	18A区区長  斎藤 英泰 (サイトウ ヒデヤス)	17B区区長  志子田 清蔵 (シコダ セイゾウ)	17A区区長  関 隆 (セキ タカシ)	16区区長  大浦 昭一 (オオウラ ショウイチ)	15区区長  只野 一宏 (タダノ カズヒロ)
24区区長  平間 敏朗 (ヒラマ トシロウ)	23区区長  半沢 敏男 (ハンザワ トシオ)	22区区長  里村 聖一 (サトムラ セイイチ)	21区区長  平間 幹夫 (ヒラマ ミキオ)	20区区長  佐々木 久雄 (ササキ ヒサオ)	19区区長  大沼 保浩 (オオヌマ ヤスヒロ)
29A区副区長  菊地 光良 (キクチ ミツヨシ)	29A区区長  板橋 啓一 (イタバシ ケイチ)	28区区長  菊地 榮幸 (キクチ エイコウ)	27区区長  佐藤 源吉 (サトウ ゲンキチ)	26区区長  大宮 正博 (オオミヤ マサヒロ)	25区区長  小林 清 (コバヤシ キヨシ)
30区副区長  佐藤 純一 (サトウ ジュンイチ)	30区区長  中村 政喜 (ナカムラ マサキ)	29D区区長  笠松 亮 (カサマツ リョウ)	29C区副区長  村上 勇 (ムラカミ イサム)	29C区区長  佐藤 啓次 (サトウ ケイジ)	29B区区長  佐藤 希夫 (サトウ マレオ)

広 告

広 告



柴田町長 滝口 茂

いよいよスロープカーの更新事業が始まります。昨年6月にブレーキが故障し、一度は修理をしたものの、耐用年数が相当経過していたこともあって、再び故障してしまいました。このままでは乗降客の安全が確保できないと判断し、新車輛に切り替えることにしたものです。

私たちが慣れ親しんできたスロープカーという名称は、普通名詞ではなく、福岡県飯塚市にある(株)嘉穂製作所の登録商標となっています。正式名称は「跨座式モノレール」といい、東京の浜松町から羽田空港へ向かうあのモノレールと同じ取り扱いになります。

今回更新すれば、柴田町においては三世代目のスロープカーとなります。一世代目が昭和45年のNHK大河ドラマ「樫ノ木は残った」が放映されるに当たって導入されたリフトカーです。

このリフトカーは一本のワイヤーで車輛を引き上げる方式でしたので、子ども心に「ワイヤーが切れたらどうなるのだろう」と心配したものでした。しかし運行して26年間、事故は一切起きませんでした。

このリフトカーが老朽化したことで、平成8年10月に二世代目となる現在のスロープカーが導入されました。しかし、その当時にはすでに樫ノ木ブームは終わってしま

したので、リフトカーの運行は桜まつりと菊人形まつりに限定せざるを得なくなっていました。

それでは非効率なので、平成26年以降新たにアジサイまつりや曼珠沙華まつり、ファンタジーイルミネーションなどを開催し、運行期間の拡大に努めてきたところですが、その結果、年々利用客が増え、年間で約1,100万円の利益を生み出すまでになっています。

新スロープカーの導入

さらに、船岡平和観音像と桜のトンネルを行くスロープカーは、タイや台湾など海外の旅行雑誌では、東北エリアの代表的な観光スポットとして紹介されています。そのため、昨年の桜まつりには、日本人観光客以上に、数多くの訪日外国人観光客に、柴田町でのお花見を楽しんでいただきました。

観光振興は地域の経済発展に寄与することを基本としながらも、地域の見どころや歴史や文化等の紹介、また地域住民との交流を図る中で、新たな賑わいをつくり出すことも大きな目的の一つとなっています。

新車輛の導入に当たっては、スロープカーそのものに魅力を感じるようなデザインにするとともに、これまで以上にプロモーション活動を展開し、一年を通して観光客を呼び込み、これまでにない賑わいをつくりたいと思っています。

しばた歴史探訪

第30回 紅花と藍の一大産地だった柴田町②

今回は、藍のお話です。藍は、寛政年間（18世紀末頃）には、紅花と同じように白石川や阿武隈川沿いの船迫村、入間野村、四日市場村で盛んに栽培されていました。藍もまた江戸時代には非常に重要な染料で、農民にとってはいじな換金作物だったのです。

藍は、タデ科の植物で、ちょうど田植えの頃に苗を畑に移植し、秋に刈り取りました。刈り取った藍は、ナタで細かく刻まれ、天日干しされます。次に、茎の部分をとり去り、乾燥させた葉を、水を加えながら三ヶ月近く発酵させます。そして、じゅうぶん発酵させたものを白に入れて搗くこと半日から二日、その後板の上で丸めて藍玉にします。染料としての藍は、この藍玉のかたちで出荷されました。

農民は細かく砕いた藍の葉を商人に売り、商人はこれを藍師に託して藍玉にしてもらいます。槻木宿の仙蔵は、正徳2（1712）年12月、商人の長五郎から藍を預かり、蔵で仕込みを始めました。翌年春にできあがった藍玉は長五郎に引き渡され、仙台の染師町や南染師町に住む染め師たちに売られたと考えられています。また、この地域で作られた藍玉は、福島伊達郡や相馬藩領、山形の最上地方にも運ばれました。藍と紅花が盛んに栽培されている光景、見てみたいものです。

問 しばたの郷土館

TEL 55-10707



まちかど NEWS

画廊では毎月企画展やイベントを開催しています



無^{むかう}可有^{むかう}の郷 20周年記念展

3月13日(木)から4月7日(月)まで、町内海老穴のアートスペース「無可有の郷」でオープン20周年を記念する作品展が開かれました。画廊では、これまで縁のあった町内外の作家の作品が一堂に会し、来場者の目を楽しませていました。

代表の太田理彦^{おおた みちひこ}さんは「県内に

数少ないギャラリーとして、30年、40年と続けていきたいです。今後は県外の作家の作品も紹介して、宮城のアートスペースといえませんか、と言われるようにしたいです」と話していました。

寄^{NEWS}付ありがとうございました

4月3日(木)、株式会社四保工務店から、寄付100万円をいただきました。
柴崎房男^{しばさき ふさお}代表取締役は「地元企業としてお世話になっている町に貢献できれば幸いです。寄付金は桜のまちづくりと子どもたちの健全育成に活用していただければ嬉しいです」と話していました。

目録を手渡す
柴崎房男代表取締役(左)



貴重な資料を手渡す
高橋さん(左)

海^{NEWS}軍火薬廠(しょう)の資料を町に寄贈

3月27日(木)、終戦まで船岡で稼働していた第一海軍火薬廠職員の孫、高橋亮^{たかはし りょう}さんから、火薬廠に関する内部資料を町に寄贈いただきました。資料は製造部の職員が工場の様子などを記した報告書のようなもので、爆弾の模式図など貴重な記録が残されています。

高橋さんは「家の解体中に偶然資料を見つけました。町に相談したところ、貴重な資料だと分かり驚いています。展示資料としてご活用いただければ嬉しいです」と話していました。

広 告

広 告

短歌

雪解けて狭い谷間潜り抜け
流れに躍る細流音色
槻木 平間 三郎

漢検の試験を受けた孫からの
吉報届き笑顔あふれる
上名生 平間 純子

鳥の巣をのぞくと登りし弟が
木の途中にて蛇と会いしかな
上名生 八乙女由朗

川沿の千本桜咲き満ちて
われ住む町の誇れるさくら
槻木 白石 光子

三回忌終へて肩の荷下ろす
秋夕焼背に墓辺道
船岡 伊藤タイ子

保育器で眠りいし孫も大学生
成長のすこさ実感す三月
西船迫 星 裕子

春爛漫始めて背負うランドセル
喜びあふれ姿まぶしく
西船迫 下浦 智子

子と孫がそろって祝う妻の喜寿
俺は付けたし飾りてフロク
西船迫 四日市場 鳥井崎

川柳

誕生日投句年齢一つ上げ
もうけもと大きなイチゴの絵手紙が
北船岡 日下 功

年重ね若い日のこと夢に見る
槻木 村上 紫寿

朝起きてテレビ体操今日のはじまり
船岡 阿部美代子

路のとうめずらしくとれまれに食
一年生黄色の帽子ですまし顔
西船迫 安ヶ平良三

夫亡きて寂しき暮る春万花
船岡 後藤 文子

安藤 節子

俳句

人声に蓄ほぐるる海老根かな
菖蒲の葉鉢巻にしてひとりこつ
齋藤 善則

緋の牡丹ペットボトルに大胆に
鈴木 三山

薄暑かな水琴窟は雨を待つ
鈴木 清子

若葉風大仏抜けて太平洋
鈴木 幸子

襟元に猫のブローチ母の日は
峠 三枝子

芳賀 紀子

憧憬は卯月曇のその先へ
花の昼観音様も微笑みぬ
西船迫 鈴木さちこ

蠟梅や心優しき君偲ぶ
船岡 可沼 妙子

薫風や足どり進む万歩計
船岡 阿部 弘子

指に手に粘土の感触春の水
西船迫 安ヶ平奈津枝

俳句・川柳・短歌に興味があり、こうほう文芸に載せたい方は、はがきなどで5月9日(金)までご応募ください。紙面の都合上、掲載できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。(お一人さま1作品まで) 問まちづくり政策課 Tel 54-2111

広 告

広 告

広 告



柴田町 LINE 公式アカウント

イベントや防災・防犯情報など、
生活に役立つ情報をお届けします。
二次元コードを読み取り、友だち追加してください。

問まちづくり政策課 Tel 54-2111



柴田町図書館からのお知らせ



みんなの
図書館

柴田町図書館誕生祭 開催のお知らせ

図書館は今年で開館15周年を迎えます。深緑の1日、図書館で楽しく過ごしてみませんか。

日時 5月25日(日) 10:00～15:00

場所 柴田町図書館(しばたの郷土館内)

内容 1日おはなし会&朗読会、工作コーナー、ブック一体験 ※図書館通常開館

申込 5月24日(土)まで(ブック一体験のみ)

5月のおはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居などをします。

日時 5月3日(土)、10日(土)、17日(土)、31日(土) 11:00～11:30

※24日は誕生祭準備のため、お休みします。



よちよちおはなし会

図書館司書による0・1・2歳児向けのおはなし会です。

日時 5月21日(水) 11:00～11:15

読書会 5月のテーマ「おすすめの小説」

本の感想や、本を読む喜びや楽しさを一緒に語り合う会です。おすすめ小説を1冊ご持参ください。

日時 5月18日(日) 14:30～15:30

柴田町図書館の配送サービスをご利用ください

妊産婦の方や障がい等をお持ちの方に、図書館の本を郵送で自宅までお届けし、また、返送もできるサービスを行っています。

対象 柴田町に住所を有する柴田町図書館の利用登録者で、次のいずれかに該当する方

- ①令和7年4月1日～令和8年3月31日までに、母子健康手帳を受けた方または出産された方
- ②身体障害者手帳1～3級、精神障害者保健福祉手帳1級、療育手帳Aの交付を受けている方
- ③介護保険の要介護認定を受けている方

利用できる回数 年度内2回(往復で1回) 利用料金 無料

申込 柴田町図書館まで、母子健康手帳や障害者手帳等を持参の上、申請書を提出ください。(年度ごとの申請が必要です)

《柴田町図書館》(しばたの郷土館内) TEL86-3820 FAX86-3821 Eメール:library@town.shibata.miyagi.jp

◆開館日/火曜日～金曜日 10:00～19:00 土・日曜日、祝日 10:00～17:00

◆休館日/月曜日・第4木曜日(祝日の場合は開館し、翌日が休館)

《槻木分室》(槻木生涯学習センター内) TEL87-8290 FAX87-8293

◆開館日/火曜日～土曜日 10:00～17:00

◆休館日/日曜日・祝日・槻木生涯学習センター休館日、第4木曜日(祝日の場合、翌日も休館)



図書館ホームページ

広 告

広 告

町内で働く方の思いや夢などを紹介するコーナーです。

思いを胸に Vol.136

今回の、みちのく工芸で家具職人として働く小野大輝さんを紹介します。

今の仕事を選んだきっかけを教えてください

もともと人と話すのがあまり得意ではなかったため、集中してモノづくりに取り組む仕事に就きたいと思っていました。高校3年生のとき進路指導の先生にみちのく工芸でのアルバイトを勧められ、この仕事と出会いました。1年ほどアルバイトをする中で、自分に向いている職場だと感じ、就職を決めました。

仕事内容について教えてください

伝統工芸品である仙台箆笥の製造や修理・再生を行っています。最近では再生の仕事が多くなっており、お客様からお預かりした家具を解体し、金具の磨き直しや古い塗装を削る作業を担当しています。



お客様の大切な思い出を預かる責任

みちのく工芸

小野 大輝さん(21歳)

仕事のやりがいは何ですか

完成した家具を納品した際にお客様の笑顔を見られることが一番嬉しいです。

作業に失敗した時など辛いこともあります。お客様にきれいな家具をお届けし、喜んでいただいた場面を思い浮かべて頑張っています。

また、お預かりする箆笥には長年大切に使用されてきたものが多く、それぞれに思い出が詰まっています。大切なものを預けてくださったお客様に信頼に応えたいという気持ちも、やりがいに繋がっています。

印象に残っている仕事はありますか

昨年東京のお客様から再生を依頼された箆笥の作業を現在行っているのですが、後日、その箆笥は依頼主の母親が嫁入り道具として持ってきたものだとなりました。親から受け継いだ家具をこれからも使い続けたいというお客様の思いを知り、より綺麗に仕上げたいという気持ちが強まった体験でした。

今後の目標を教えてください

まだまだ自分にできる仕事は少ないので、もっと技術を磨いてより多くの仕事をできるようになりたいです。

まずは今任されている仕事を完璧にできるよう努力を続けていきます。

依頼主の信頼に応えるため、毎日地道な努力を続ける小野さん。これからも頑張ってください。



木材の表面を削る小野さん



みちのく工芸

柴田町大字上川名字龍山 67-1
Tel 56-6677

昭和 63 年創業。伝統工芸である仙台箆笥を主に、特注家具の製造、修理・リメイクを手掛ける。従業員 3 名

広 告

広 告

人口と世帯数
(令和7年4月1日現在)



36,182人
(前月比 83 人減)



18,002人
(前月比 44 人減)



18,180人
(前月比 39 人減)



16,359世帯
(前月比 3 世帯増)